

酸素ボックス使用上の注意事項

- 酸素ボックス内へは、スマホ以外の鞆、貴重品等は持ち込まないで下さい。鞆、貴重品等は、車か隣接の貴重品ボックスへお入れ下さい。
- 酸素ボックス内での水分補給以外の飲食は禁止致します。飲料ペットボトルを持ち込む際は、必ず開栓し、少量飲んだ後持ち込みください。
- 体調の悪い方、鼻がつまっている方、飲酒されている方は耳抜きができませんのでご利用はお控えください。
- お腹の調子が悪い方も、すぐに出られませんのでご利用はお控えください。
- ご利用時間はBOXに入ってからBOXを出るまでのお時間となり、減圧時間も含まれます。減圧時間は10分～15分程度です。
- 減圧されないと出入りできません。お手洗いは事前にお済ませください。
- BOX内にはTVとエアコンがありますので、ご自由にお使いください。
- ライターやスプレー缶など、加圧でつぶれる物、密閉されたもの、火気のある物は持ち込めません。
- 機械が作動するとモーター音が出ます。また、気圧が上がり安定すると、余分な空気が抜けはじめ、シューっと音が出ます。同時に空気が入れ替わり換気がされはじめます。
- 気圧を上げるとき、気圧を下げるときには耳抜きが必要です。耳抜きができない方は使用できません。
- 万一、停電した場合は照明は消えてしまいますが、安全に減圧します。そのままお待ちください。

※無人ですので万一の場合は、下記までお電話ください。

幾世祥照／09041501080、越後美都子／09048686373

酸素ボックス操作方法



●ボックス内に入り、電源ボタンを押して、「Timer」▲▼で、希望の時間を設定して下さい。

●再度、電源ボタンを押すと加圧が開始されます。その際は内側から、数秒間ドアを押さえて下さい。「Pressure」の値が変化し、加圧が始まるとドアが自動的に固定されます。固定されない場合は、足や体全体で押さえて下さい。

●加圧が安定するまでは、耳抜きを行って下さい。耳抜きの方法として、①鼻を摘まみ、頬を大きく膨らませる。②鼻をかむ要領で鼻から空気を出す。③アクビをする。④唾をゆっくり飲み込む等があります。

※加圧は、自動的に最高1.30まで行われるように設定されています。自身の加圧調整は、禁止致します。



●写真のストラップは、首にかけて、酸素放出口を自身の口方向に向けて使用して下さい。加圧中は酸素が、常に放出されより高い効果が得られます。



●万一、時間途中で退出したい場合は、電源をOFF後、写真のつまみをひっぱり続けて下さい。加圧が中止され、強制的に排気が行われ、減圧され、自動的にドアが空くようになります。